



## 第5章 計画の推進

---

- 1 計画の進行管理
- 2 施策展開の工程



## 1 計画の進行管理

基本計画の推進に当たっては、今後の社会経済情勢や市民ニーズ、計画の実施状況などを把握するとともに、各種施策を効率的かつ効果的に実践するため、雪対策審議会において継続的に調査・審議し、適切な進行管理を行います。また、主要な施策ごとに目標数値を定めた実行計画（アクションプログラム）を作成し、適宜、評価・検証を行いながら適切な進行管理を行うとともに、必要に応じて、重点目標や施策などについても追加修正を行います。



## 2 施策展開の工程

施策の展開については、導入の容易さ、市民ニーズ、効果などを勘案し、次のように、短期、中・長期に区分して施策の取組を進めていきます。

### 短期

現在実施又は検討している施策

### 中長期

導入に当たって、多くの条件整理や市民との合意形成が必要な施策及び技術的課題や財政的課題の解決が必要な施策



施策展開の工程

施策の項目	短期	中長期	
快適な冬期道路ネットワークの確保	安定した除排雪体制の確保	企業の除雪事業への参入意欲の促進 除雪企業への除雪車両の貸与 次世代への除雪技術の継承	近郊の雪堆積場の確保
	効率的かつ効果的な車道除雪の推進	道路機能に応じた除雪水準の設定 除雪出動基準の設定 除雪管理基準の設定 交差点における雪処理の強化 除雪センターの強化	除雪作業の管理強化による作業精度の向上 除雪業務評価制度の充実
	歩道・通学路の安全確保	歩道除雪路線の選定基準の設定 歩道除雪における出動基準と管理基準の設定 学校周辺など通学路の安全確保	協働による歩道・学校周辺の防滑
	凍結路面対策	ロードヒーティングの設置基準の設定 ロードヒーティングの更新計画の策定 防滑材の散布	
	雪処理施設の確保	雪処理施設の配置計画の策定 民間遊休地の活用 流雪溝・消流雪用水導入事業の推進 地域の雪押し場の確保	恒久的な雪処理施設の整備・更新 宅地内の雪処理施設の普及
	暴風雪や豪雪への備え	豪雪時除雪体制の構築 暴風雪や地吹雪時の対応 市民や関係機関との情報共有体制の構築	気象情報システム導入の検討 豪雪時における地域除雪活動の検討
市民協働の推進と除雪マナーの向上	地域総合除雪体制の充実	地域総合除雪体制の推進 地区除雪連絡協議会と地域まちづくり推進協議会との連携	除排雪計画における市民参画の推進
	市民協働による地域除雪活動の推進	市民協働による地域除雪活動の推進 地域除雪活動への支援制度の充実 地域の除雪活動による雪押し場の確保	冬みち市民パトロールと冬みちマップの作成 地域除雪活動による防滑作業
	除雪マナーの向上	戦略的な広報活動の推進 市民意識の啓発活動の推進 警察と連携した道路への雪出しや路上駐車のパトロールによる指導	
	雪対策における情報発信の推進	市民に分かりやすい表現方法の工夫 誰もが情報を入力できるような情報媒体の多量化の推進	ソーシャルメディアの活用 除雪作業の可視化
少子高齢化する雪対策	高齢者等の移動手段の確保	快適な公共交通機関の確保	中心市街地における冬期バリアフリーの推進
	除雪の担い手不足の解消	地域除雪活動の推進	自助・共助の機能強化 ボランティア育成の推進
	除雪弱者への支援制度の推進	除雪弱者への支援制度の推進	利用しやすい支援制度の仕組みづくり
親雪・利雪・親雪の推進	雪と親しむまちづくり	雪のイベントと冬期観光	雪と親しむスポーツの充実
	雪を利用した技術の活用		雪氷冷熱エネルギーの利活用の調査研究 寒冷地技術開発における研究機関との連携
	雪に強いまちづくり		雪に強い住環境の整備 冬期バリアフリー対策